



新成人

と市長との

新春座談会

1月5日、今年成人式を迎える4人の新成人をお迎えして、恒例の新春座談会を開催しました。

2月11日に市制施行70周年を迎え、さらに飛躍を続ける大村市の将来を担っていく新成人の皆さんが、どのような価値観を持ち、今後の大村市をどのように考えているのか、松本市長と対談していただきました。

最初は緊張した面持ちでしたが徐々に穏やかな雰囲気になっていき、終始笑顔が絶えない対談になりました。出席された皆さんに、将来を見据えた思いを熱く語っていただきました。その主な内容をご紹介します。

市長が聞きました QUESTION

- ①今の仕事(職場)または学校を選んだ理由は何ですか。
- ②趣味や興味をもっていることは何ですか。
- ③現在の夢や、目標を教えてください。
- ④市外の友達に、大村を紹介するとしたらどこを案内しますか。
- ⑤大村市の長所・短所は何だと思いますか。
- ⑥あなたが市長だったら、何を一番はじめに手がけますか。



新成人と市長との新春座談会
A coming of age ceremony in Omura



下條 亜由美さん
Ayumi Shimojyou
(県央農業協同組合大村中央支店)

「挑戦」

チャレンジすることで
自分を高めたい

① 農業人口の減少や高齢化が進む中で、自分のできることは何かと調べていくうちに、JA（農業協同組合）の職業に興味を持ちました。

② 小学生の頃から硬式テニスに打ち込んでいます。また、最近では自動車の免許

許を取得したのでドライブを楽しんでいます。

③ 今の職場は接客業なので、常に笑顔で接客することを心がけ、お客さまから信頼される職員を目指しています。また、農業についても勉強し、少しでも農家の皆さんの力になれるよう努めたいです。

④ 高校の頃、毎日大村公園を通って通学していました。オオムラザクラや花シヨウブがとてもきれいで、よく立ち寄って癒されていました。花の咲く頃の大村公園はおすすめです。

⑤ 道路が拡幅され運転しやすくなって大変うれいしです。短所は、よく図書館を利用するのですが、老朽化が進み、駐車場も不便だと感じます。利用者も少ないのはいらないと思います。

⑥ 今後ますます高齢化が進み農業を存続させることが困難になると思います。若者に農業の知識や楽しさを感じてもらえるようなイベントを開催して、農業が盛んなまちにしたいです。



尾崎 あゆみさん

Ayumi Osaki

(長崎情報ビジネス専門学校)

「感謝」

今まで支えていただいた
人に感謝したい

① よりよい専門知識と国家資格を取得するため、今の学校に進みました。また、昔から祖父母が大好きで、よく看病をしていた経験から、介護士の道を選びました。

② 小学生のころからバレエボールを続けています。

最近では忙しくてなかなかできませんが、就職先にチームがあるので、大好きなバレエボールで、たくさん体を動かしたいと思います。

③ 持ち前の明るさで、施設をにぎやかにし、寝たきりの人たちにも夢や生きがいを与えてあげられるような介護士になりたいです。

④ 悩みなどがあるとよく、高台にあるアルカディア大村から夜景や星を眺めます。そこからの景色はとてもきれいで癒されます。ぜひみなさんにも紹介したいです。

⑤ 介護施設がまちの中心になれば、高齢者の皆さんも買い物を楽しんだりまちの人とふれあうことができ、生きがいにつながると思います。また、他県と比べると介護タクシーが充実されていない点も気になります。

⑥ 大村は人が集まってくるイメージですが、若者にとってはちよつと物足りないまちであると思います。子どもから大人まで楽しめるようなショッピングセンターや映画館をつくりたいです。

「一人前」

ひとつひとつの行動に
責任をもつ

① 高校時代、学校の近くに消防学校があり、そこで訓練に励む消防士に憧れを持ったのがきっかけです。自分も人のために役立ちたいという思いでこの職業を選びました。

② サイクリングを始めました。今後は、トライアスロン出場を目指し、水泳やマラソンにも力を入れていきたいです。

③ まずは、2月にある救助大会で結果を残し、全国大会出場を目指しています。将来的には、目配り・気配り・心配りができ、後輩から慕われる消防士になりたいです。

④ 旧楠本正隆屋敷や本経寺など、大村に残る歴史的な建築物などの観光スポットを案内したいです。

⑤ 高速道路や空港など、交通アクセスの良さは自慢ですが、子どもたちがゆつくり遊べるような広場や公園などがないと感じます。



森下 賢成さん

Kensei Morishita

(大村消防署)

「とまどい」

自分に何ができるかを
早く見極めたい



木佐貫 翼さん
Tsubasa Kisanuki
(九州大学理学部数学科)

①小さい頃から数学が好きでした。恩師のすすめもあり、より高度な数学を極めたいと思い、今の大学に進みました。

②中学時代から陸上部に所属し、今でも続けています。種目は幅跳びですが、陸上は数字で記

録が出るので自分の成長がわかりやすく、記録を更新した時の喜びは格別です。

③数学が苦手な子どもたちが多いため、数学の楽しさを教えられるような教師を目指しています。また、陸上も続け「走って跳べる数学教師」になるのが夢です。

④野岳湖公園は、大自然の中で子どもから大人まで楽しめる場所なので、とてもいいレジャースポットだと思います。

⑤大村は自然豊かな山と海に囲まれていて、子ども

もがいる家族にとってはとても住みやすいまちだと思います。しかし、車などの移動手段がない人にはちよつと不便なまぢかもしれません。

⑥まずは陸上競技場をタータントラックに改修します。県央に位置する大村の強みを生かし、各種スポーツ大会を開催できるような施設を建設し、スポーツが盛んなまちにしたいです。

「チャレンジ」

失敗を恐れず何事にも
挑戦する姿勢を
忘れないでください

皆さんは、新成人という一つの大きな節目を迎えられました。二十歳は人生の通過点です。皆さんのこれからの人生には、無限の可能性が広がっています。しかし、

挑戦しなければ何も始まりません。ぜひ、それぞれが抱えている夢や目標に向かって、失敗を恐れず何事にも積極的にチャレンジして欲しいと思います。

また、このように成人式を迎えられたのは、たくさんの方の支えがあったからだと思います。友人、そして家族の方々への感謝を忘れず、これからもその築き上げてきた「絆」を大切にして、夢に向かってがんばってください。

今日は有意義な時間をありがとうございました。



大村市長 松本 崇
Takashi Matsumoto





平成24年大村市成人式 新成人の誓い 喜びと感謝を胸に晴れの門出



あさ い りょう
浅井 亮さん

「大村で出会った
人との絆を大切に」

私は、これまでの20年間、多くの人と出会い支えられて今日に至りました。きつと、ここに集まった新成人の皆さんもそうだと思います。私が今日、成人式を迎える事ができたのも、共に学んだ友達や家族、周囲の方々のおかげだと思っています。故郷であるこの大村市で出会った人々や家族、友達との絆を「層強くし、支えていきたい感謝の気持ちを忘れずに周囲の人々と接していきたい」と思います。

私は、保健体育の教員になるために、鹿屋体育大学で剣道を専門的に学んでいます。なぜ保健体育の教員を目指しているかというと、小学校のころからずっと剣道が続け、さまざまな体験をしたからです。剣道は、礼儀作法をはじめ自立した大人になるために、忍耐力や精神力など大切なことを多く学ぶことができます。私は、剣道の素晴らしさを後輩に伝えるために、保健体育の教員になろうと思いました。ここにいる新成人の皆さんも、それぞれ夢を持っていることだろうと思います。それぞれの夢に向かって日々努力し成長していきましょう。

これからは、社会の二員として責任をもつて生きていかなければなりません。最近、大人の価値観が社会問題になっていきます。その現実を重く受け止め、正しい考えや判断力を持ち、一人の大人として責任ある行動をとっていかねばならないと思います。新成人の皆さん、一緒に頑張りましょう。(要約)



思い出に残る成人式に…



指揮 池田 実世さん
ピアノ 竹村 夏美さん

★「大地讃頌」全員合唱



独唱 宮崎 良次さん

★はたちのパフォーマンス

1月9日祝、平成24年大村市成人式を市民会館で開催しました。
今年、平成3年4月2日、平成4年4月1日生まれ、982人の新成人が大人としての第一歩を踏み出しました。
会場では、スーツ姿や晴れ着姿の新成人が、久々の再会を喜ぶ笑顔であふれていました。



「感謝の気持ちを忘れずに」



さかもと なな
坂本 奈那さん

私は現在、神奈川県で働いていますが、大村を離れて、はじめて気づくことがありました。それは家族や大村の方々の温かさ、友達の大切さです。くじけそうになったとき、寂しいとき、皆の顔を思い浮かべると、心が温かくなり、元気がわいてきます。離れていても、私の心の支えになっている事のありがたさを感じます。

私が悩んだとき、いつも支えてくれたのは友達や先生、そして、家族、地域の方々でした。私にとってはかけがえない宝物です。一生大切にしていきます。

皆さんも、私と同じように、さまざまな想いで今日を迎えていると思います。それぞれ状況は違って、現在苦しんでいる人がいるかもしれません。ここで、私から、皆さんに伝えたいことがあります。自分ではどうしようもできないことに悩み、苦しいとき、感謝の気持ちを忘れないで欲しいということです。人は、自分がつらいときネガティブになりがちです。私も、何もかもが嫌になり、全てを投げ出したいと思う時がありました。しかし、そんな時こそ感謝の気持ちを忘れないで欲しいのです。感謝することで、いろいろなことに気づかされ視野が広がります。優しくなれます。自分を成長させることができるのです。私たちはたくさんさんの可能性を持っています。二十歳という節目の年を迎え、これから、多くの壁にぶつかると思いますが、感謝の気持ちを忘れず、家族や友達、同僚、いろいろな人の支えを信じて乗り越えていきましょう。

新成人の皆さん、自分のペースで、自分らしく進んでいきましょう。そして、私たちのふるさとである大村を大切にしていきましょう。(要約)



司会
鬼塚はるなさん

受付
ボランティアスタッフの皆さん

★来年は私たちが主役です



ボランティアスタッフの皆さん

★充実した成人式になりました

今年も新成人や来年成人式を迎える皆さんが、思い出に残る式を企画しようと、ボランティアスタッフとして運営などに携わっていただきました。